

がんの治療と生殖機能への影響について 「妊よう性」

妊よう性という言葉をご存じですか?妊よう性とは、「妊娠する力」を意味します。妊娠するためには卵子と精子が必要となり、卵巣、子宮、精巣などが重要な役割を果たしています。すなわち女性にも男性にも関わることなのです。

がんの治療では、それらの妊娠に関わる臓器にがんができた場合だけでなく、一見妊娠と関係のないような臓器にがんができた場合でも、生殖機能に影響してしまい、妊娠するための力が弱まったり、失われたりすることがあります。



妊よう性について担当医にご相談ください

将来子どもをもつことについて考えるためには、担当医に気持ちを伝え、「がんの治療が生殖機能におよぼす影響」や「がんの治療後の見通し」を確認する必要があります。まずは、がんと診断されたら担当医、もしくはがん相談支援センターまでご相談ください。



子どもを持つという選択肢「生殖機能温存療法」

がんの治療の進歩によって、多くの若い患者さんもがんを克服できるようになってきています。そして近年では、将来自分の子どもをもつ可能性を残すために、卵子や精子、受精卵を凍結保存する「生殖機能温存」という選択肢も加わってきました。「生殖機能温存療法」には医療保険適用外の費用の一部が助成される制度があります。



※生殖機能温存療法の助成手続きに関する事(対象者・対象新患等)の詳細はお住まいの自治体窓口にお問い合わせください。



社会医療法人 岡本病院(財団)

京都岡本記念病院 がん相談支援センター

大切にします
ここからだ やすらぎを

〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山西ノ口100番地

TEL 0774-48-5500(代表) FAX 0774-46-7835

[受付時間] 月曜日～土曜日 午前9時～午後5時

★医療関係者・開業医の皆さまは地域医療連携室へお問い合わせください。TEL 0774-46-5981 / FAX 0774-46-7835

京都岡本記念病院

ともに!

Vol.07
2022.04

がん相談支援センターだより

検診、いつ受けました?
ドック・がん検診を受けましょう!

健診センター

安心して働き
健康で社会生活が送れるよう

京都岡本記念病院
健診センター センター長
北浦 一弘



健診や検診の目的は病気の早期発見と健康寿命の延長です。健診は身体に異常が出ないうちに自分の身体の状態を知り、向き合い、対策を立てることを可能にします。病気の予防、特に高血圧や糖尿病、動脈硬化などに対し、早期に対策を立てることは脳梗塞や心筋梗塞などの命に関わる重大な病気の発症を予防します。二人に一人はがんになるという時代、がん検診

での早期発見は根治治療を可能にします。当センターでは、安心して働き、健康で社会生活が送れるように、そして健康寿命が延びるように皆さんの身体の状態を点検させていただきます。皆さんの健康管理に役立ち、携われるよう、スタッフ一同やさしく・丁寧を合言葉に受診をお待ちしています。

当院の各種がんドック

消化器ドック NEW

消化器がんによる死亡者数は、ここ数年、がん全体の死亡者数の上位を占めています。

一方、消化器がんの治療は年々進歩し、早期に発見すれば根治できる病気となっております。

ご自身のため、大切なご家族のため、がんの早期発見に、年に1度の消化器ドック受診をおすすめします。

■検査項目

身体計測

循環器検査

腫瘍マーカー

ヘルコバクター
ピロリ抗体検査

便検査

消化器検査

画像検査

レディースドック NEW

初潮年齢の早まりや晩婚化、高齢出産など女性のライフスタイルが変化するなか、婦人科系の病気が増えています。そんなリスクを最小限にとどめるため、レディースドックでは女性特有の乳腺や子宮、卵巣などの異常、骨粗鬆症を調べ予防や早期発見をめざします。



■検査項目

子宮がん検査	乳がん検査	骨密度検査
腫瘍マーカー	ハイリスク HPV検査	

■検査料金

基本コース	消化器ドック	レディースドック	肺ドック
料金(税込)	38,500円	23,100円	22,000円

各種ドックのお問い合わせ・お申し込み

ドックは予約制となっております。お電話で健診センターまで申し込みください。

京都岡本記念病院 健診センター
TEL:0774-48-5611(直通)
受付時間:月～土曜 午前9時～午後5時

肺ドック

肺がんは他のがんと比較しても死亡者数の多いがんの1つです。ある程度進行してから発見されると、完治が難しいがんであるといわれており、検診による早期発見が非常に重要です。肺ドックの腫瘍マーカーとCT検査で、胸部X線検査では見つかりにくいとされている小さな病変を早期に発見することができます。



■検査項目

身体計測	循環器検査	血液学的検査
腫瘍マーカー	喀痰検査	画像検査

手術支援ロボット 「da Vinci(ダビンチ)Xi」導入



京都岡本記念病院では2021年12月に手術支援ロボット「da Vinci(ダビンチ)Xi」を導入いたしました。

ダビンチは従来の腹腔鏡手術の特徴を生かしながら、外科医の柔軟な操作と機械が持つ精密性を兼ね備えた手術支援ロボットです。開腹手術に比べ傷が小さいため、手術後の回復が早く、患者さんの負担が少ないので特徴です。

京都岡本記念病院では3月に泌尿器科における前立腺がんにダビンチ手術を実施。今後は消化器外科における胃がん、直腸がん、呼吸器外科での肺がんにも実施を予定しています。



ダビンチは医師の手の動きを、より細かく精密な動きに変換します。



市民検診・各種がん検診のお知らせ(2022年度)

当院は久御山町・宇治市・城陽市が実施する市民検診・各種がん検診の契約医療機関です。

【受付時間】8:30～11:00 【検診日】月～金曜日(土・日・祝日除く)

大腸がん・前立腺がん検診

実施期間:2022年6月1日(水)～10月31日(月)

子宮頸がん・乳がん検診

実施期間:2022年6月1日(水)～2月28日(火)

※各種検診には自己負担金がかかります。

※各市町村により対象年や実施要項が異なりますので、役所へご確認ください。

よくある質問

Q1

ロボットによる手術は怖い気がします。

A1

ダビンチ手術は、認定資格を取得し、トレーニングを積んだ医師によって行われます。医師をサポートするのがロボットの役割で、ダビンチ自身が勝手に動作することはありません。医師がロボットを活用し、より精緻に行う手術とお考えください。

Q2

ロボット支援手術の費用はいくらくらいかかりますか?

A2

それぞれの疾患によって手術費用は異なります。前立腺がん手術の場合、2012年4月より健康保険が適用となり、肺がんも2018年4月から保険適用となりました。また高額療養費制度も適用されます。その他の疾患について、詳細は各科にお問い合わせください。